

課題名：アルツハイマー病治療に関連する遺伝要因の同定とゲノム創薬に向けた統合ゲノム応用研究

代表機関/代表者：新潟大学/池内 健
研究期間：令和8年度～令和10年度

研究開発目的

抗Aβ抗体薬治療を受けた方のゲノム解析を行い、臨床効果や有害事象に関する遺伝要因を明らかにします。統合ゲノムデータを用いた解析によりゲノム創薬を推進します。

取り組み

日本人のゲノム情報を起点として、AD治療の最適化に資する知見を取得し、ADに対する新たな治療標的と治療法に関するエビデンスを構築します。

成果目標

抗Aβ抗体薬の治療効果、有害事象に関するエビデンスを取得し、AD関連遺伝子に着目した創薬標的の同定と非臨床エビデンスを構築します。

